



としょかんししょ ミドリちゃんのおすすめ本



その1 「ぴかぴかのいちねんせい」

こんかいの

おすすめは・・・



『みてよぴかぴかランドセル』(えほん)

あまんきみこ／文 西巻茅子／絵

福音館書店. 2011



<あらすじ>

かこちゃんは今すぐ1ねんせい。

かってもらったばかりの赤いランドセルを

だれかにみせたくて、よもぎのはらに行くことにしました。

すると、「みせて、みせて」と、

どうぶつたちが林からとびだしてきて…。

あたらしいランドセルをだれかに見せたくてしょうがない気持ち。ぴかぴかのランドセルをうらやましく思う気持ち。そんな子どもたちの「わくわく」や「ドキドキ」が、やさしい文章やあたたかい絵から伝わってきます。読み聞かせにもひとり読みにもぴったりの分量なので、小学校入学を迎えた子にぜひとも手渡したい1冊です。子どもたちが、ぴかぴかのランドセルをせおって、毎日安心して学校に通える日が、1日でも早く来ることを願って。

はやく としょかんで
みんなにあいたいな

<そのほかのおすすめ>

・『こぎつねいちねんせい』(ものがたりの本)

作／齊藤洋. あかね書房. 2013

・『おはなしきょうしつ』(ものがたりの本)

作／さいとうしのぶ. PHP研究所. 2014

